

技術・家庭科学学習指導案

指導者 福山市立城北中学校 教諭 渡辺 久美子

- 1 日 時 平成23年11月2日(水) 第2校時(10:00~10:50)
- 2 場 所 福山市立城北中学校 204R教室
- 3 学 年 福山市立城北中学校 第2学年(男子17名, 女子19名 計36名)
- 4 内 容 身近な消費生活と環境
- 5 題 材 消費生活について考えよう ~消費者にやさしい広告を考えよう~

6 題材設定の理由

(1) 題材観

本題材は、新学習指導要領【D(1)で家庭生活と消費】の指導事項において、

ア 自分や家族の消費生活に関心を持ち消費者の基本的な権利と責任について理解すること。

イ 販売方法の特徴について知り、生活に必要な物資・サービスの適切な選択・購入及び活用ができること。

と述べられている。私たちの生活は様々な物資やサービスの選択・購入・活用で成り立っている。市場には魅力的な新製品が次々に登場し、宣伝や広告により消費者の購買欲は刺激され、また販売方法の多様化により、消費者をめぐっては、悪質商法で被害をうけるなどのトラブルもあとをたたない。中学生においてもだまされて商品を購入する生徒もいるのが現実である。こういった社会のなかで生活に必要な物資・サービスを適切に選択、購入及び活用ができるようになることが必要である。

(2) 生徒観

生徒は小学校で【D 身近な消費生活と環境】において、

・(1) 物や金銭の使い方と買い物(ア物や金銭の大切さ、計画的な使い方 イ身近なものの選び方、買い方)

・(2) 環境に配慮した生活の工夫(ア身近な環境とのかかわり、物の使い方の工夫)

について既習している。本題材の学習にあたり、生徒の消費体験や商品選択の基準についての実態把握をするために、2年生全員(216名)にアンケートを実施した。その結果、82%の生徒が普段近隣のスーパーやコンビニで買い物をしており、68%の生徒が買い物での失敗を経験していた。生徒が購入して失敗したと思った商品は文具、ゲーム、食料品などの身近なものが多いこともわかった。商品選択の手がかりとしては半数以上の生徒が「テレビCM」や「雑誌の広告」、「チラシ広告」、「インターネットの情報」であった。また友達からの情報に左右される生徒も多くみられた。広告で注目するものとしては、「価格 82%」が一番多く、次に多いのが「写真」、「キャッチコピー」であった。食品の広告に限っては、1位が「価格」、2位が「産地」、3位が「キャッチコピー」であり、食品の安全性を重視する生徒が多く見られた。

(3) 指導観

今後ますます発展する高度情報化社会の中で、自分に必要な情報を的確に集める力とそれを選択する力が必要になってくる。消費者として自覚を高め、消費や環境に関する実践的・体験的な学習活動を通して

消費生活についての基本的な知識を習得するとともに、環境に配慮した生活を主体的に営む態度を育てたい。そこで次のような工夫をする。

- ① 消費者としての自覚を高めるために、事前アンケートから中学生の消費の実態を知らせ、自分達の商品購入時の失敗などの問題点について考えさせる。
- ② 消費意欲を高めさせる広告を分析し、消費者にやさしい広告とはどんな広告であるかを考え制作する。
- ③ 消費者にかかわるトラブルについてのロールプレイングで消費者問題の対処方法を考えることで、実践的な学習にする。
- ④ 消費生活を改善するために、環境に配慮した生活についての実践をレポートにまとめさせる。
- ⑤ 評価のみとりのできるポートフォリオを用い、生徒が見通しを持って課題解決に取り組めるようにする。

7 題材の目標

- (1) 自分や家族の消費生活に関心をもち、消費者の基本的な権利と責任について理解できる。
新学習指導要領 D(1)ア
- (2) 販売方法の特徴について知り、生活に必要な物資・サービスの適切な選択、購入及び活用ができる。
新学習指導要領 D(1)イ
- (3) 自分や家族の消費生活が環境に与える影響について考え、環境に配慮した消費生活について工夫し実践できる。
新学習指導要領 D(2)ア

8 指導計画（10時間）

(関) 生活や技術への関心・意欲・態度 (工) 生活を工夫し創造する力 (技) 生活の技能 (知) 生活や技能についての知識・理解

指導内容		学習指導過程		課題づくり	計画の立案	実践	評価
		時間					
消費生活について考えよう	自分の消費生活について考えよう。	1		・自分の消費生活について考えよう。	・日常生活に必要な商品(物資・サービス)について考える。	・商品選択に必要な情報収集とその活用について考える。	・自分の買い物体験を発表しようとしている。(関) ・商品選択に必要な情報をまとめている。(知)
	販売方法と支払い方法について考えよう。	1		・販売方法と支払い方法について考えよう。	・販売方法や支払い方法にはどんなものが考えられる。	・販売方法や支払い方法の利点や問題点をまとめる。	・販売方法や支払い方法の特徴を理解している。(知)
	商品の選択時の注意点を考えよう。	1		・広告にはどんな情報が載せられているのか考えよう。	・広告から得る情報にはどんなものがあるか考える。	・広告から消費者にとって必要な情報を見つけまとめる。	・広告に必要な内容について調べようとしている。(関) ・広告の利点、問題点をまとめている。(技)

	消費者にやさしい広告を作ろう。 本時 2/2	2	・消費者が必要とする商品の情報を考えよう。	・消費者にとってやさしい広告を考える。	・消費者が必要とする情報がある広告を作り発表する。	・消費者が必要とする情報をもとに広告を考え工夫している。(工) ・消費者にとって必要な情報を集め整理している。(技)
	商品選択について考えよう。	1	・必要な情報をもとに商品選択を試みよう。	・整理した情報を活用して商品を選択する。	・整理した情報を活用して商品を選択購入について考える。	・整理した情報を商品の選択、購入に活用している。(工)
消費者としての自覚を持とう	消費者の権利と責任について理解しよう。	1	・消費者の基本的な権利と責任について考えよう。	・消費者の基本的な権利と責任について考える。	・消費者の権利と責任について場面を想定し考える。	・消費者の権利と責任について具体的に考えている。(関)
	消費者を取り巻く問題について考えよう。	1	・消費者を取り巻く問題にはどんなものがあるか考えよう。	・消費者問題の具体例と対処方法について考える。	・ロールプレイングをとおして売り手と買い手の立場を考える。 ・消費者問題の対処方法についてまとめる。	・消費生活に関心を持ち、ロールプレイングに積極的に参加している。(関) ・消費者問題の対処方法について理解している。(知)
生活の中で環境への影響を考えよう	生活の中で環境を考えよう。	1	・環境に配慮した消費生活について考えよう。	・環境に配慮した消費生活を具体的に考える。	・消費生活が環境に与える問題点を考える。 ・環境に配慮した消費生活の工夫を考える。	・消費生活が環境に与える影響について理解している。(知) ・生活を改善するための工夫をしている。(工)
	学習のまとめ。	1	・環境や資源に配慮した生活をするための自分の課題を見つけよう。	・環境や資源に配慮した生活しているか自分の生活を振り返って考える。	・自分の生活の中での問題点を考える。 ・自分で実践する内容を決めレポートにまとめる。	・自分の生活の問題点を考えている。(関) ・環境に配慮した生活をレポートにまとめている。(工)

9 本時の学習

(1) 学習課題

広告の情報を整理し消費者にやさしい広告について発表することができる。

(2) 学習目標

消費者が必要とする情報を盛り込んだ、消費者にやさしい広告について発表することができる。

(3) 学習活動における仮説


消費者の立場に立った広告をつくることで、商品を選択するための視点がわかり今後の商品選択に生かすことができるであろう。

(4) 本時の評価規準

生活の技能

・消費者にとって必要な情報を集め整理したものから、消費者が必要とする情報を盛り込んだ広告を考えることができる。

10 展開

過程	学習活動	学習活動の支援・説明・評価	教材・教具
課題作り	○前時の復習をする。 消費者にやさしい広告について発表する。	<p>【前時の確認】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の選択ポイントを中心に消費者にやさしい広告をつくったことを確認する。 <p>【発問】</p> <p>「消費者にやさしい広告とは具体的にどんな広告なのかを発表しよう。」</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・産地が書いてある ・もとの価格がわかる ・写真がわかりやすい (カラー)・説明書きがある ・価格などの文字がわかりやすい ・消費者の意見がかいてある。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・前時に出た内容のカードで整理する。 	・カード
計画の立案	○本時のねらいを確認する。 消費者にやさしい広告を発表しよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・作ってきた広告を班で交流しお互いに評価しあいその後クラスに発表することを知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価表 (ポートフォリオ) ・制作広告 (生徒)
実践	<p>○自分が作った広告を班で発表し相互評価する。 〈班活動〉</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>発表の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広告を提示し制作のポイントとその理由について発表する。 ・最後に質問や感想をきく。 </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px; display: inline-block;">言語活動の充実</div> </div>	<p>【活動指示】</p> <p>「個人で作った広告を班で発表しよう。相互評価しクラスで発表する作品、発表者を決めよう。」</p> <p>【留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表の仕方を確認する。 	

<p>実践</p>	<p>○各班から一つ発表する。</p> <p>○消費者としてジュースを選ぶ時、大切にしたいポイントは何か考え発表する。</p>	<p>【評価】（行動観察・相互評価表）</p> <p>A: 自分生活と結びついた内容を広告にいれ説明している。</p> <p>B: 自分が必要としている情報を広告に入れ説明している。</p> <p>【支援】</p> <p>C: なぜその情報が必要なのかを説明できるようアドバイスする。</p> <p>【活動指示】</p> <p>「班代表がクラスで発表しよう。」</p> <p>【留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達に広告に対する質問・感想を考えさせる。 ・発表を聞きながら友達の広告の良い所を考えながら聞くようにする。 ・自分が気づかなかった情報に気づかせる。 <p>【活動指示】</p> <p>「班やクラスの発表を聞いてみかんジュースを選ぶ時、大切にしたいポイントは何か発表しよう。」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>・安全性（産地 成分） ・環境</p> <p>・適切な価格</p> </div> <p>【留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品選択の基本を理解させる。 	<p>・実物投影機</p> <p>・プロジェクター</p> <p>・カード</p>
<p>評価</p>	<p>○自己評価し振り返る。</p> <p>○次時の予告</p>	<p>【活動指示】</p> <p>「自分の改善案がある場合は記入しよう。」</p> <p>「自分の自己評価表に記入しよう。」</p> <p>【次時の予告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が必要とする商品購入の模擬体験すること伝え広告カタログなどの準備をするよう指示する。 	

